

		チェック項目 (%)	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	87.5	12.5	0	2室あるので工夫して行っている
	2	職員数は適切であるか	100	0	0	1対1対応の必要な場合は複数加配している
	3	事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	37.5	50	12.5	屋外に階段があるが手すりに対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCA（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	100	0	0	振り返りにては今後もっと行う必要がある
	5	保護者向け評価表を活用するなどアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し業務改善につなげているか	100	0	0	アンケートに基づき検討
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75	25	0	今年度末をめどとして公開予定
	7	第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	25	50	25	今後の課題として検討
	8	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	100	0	0	全職員に年1回以上の研修
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	アセスメントの内容は充実を図るため現在検討中
	10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75	25	0	アセスメントツールは現在部分的に使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	チームで行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	87.5	12.5	0	マンネリ化しないよう随時検討
	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめて細やかに設定して支援しているか	100	0	0	利用者にもより、目標が異なるので特に注意している
	14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	保護者とも相談して個別活動の内容を工夫している
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	日案を作成し打ち合わせを行っている
	16	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをしてその日行われた支援の振り返りを行い気づいた点等を共有しているか	100	0	0	非常勤職員にも書面を含め行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	記録は活動に活用している

	18	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	利用者の状況によりモニタリングを早めて計画を見直している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	100	0	0	基本活動を組み合わせて支援している。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100	0	0	調整して参加している
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を行っているか	100	0	0	学校との情報共有は日頃からきめ細かくおこなって
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	—	—	—	現在医療ケア児の利用者がいない
	23	就学前に利用していた保育所、幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に務めているか	100	0	0	随時行っている
	24	学校を卒業し放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、支援内容の情報を提供しているか	100	0	0	小学生対象だが他の事業所への移行の時は情報を提供している
	25	児童発達支援センター、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	100	0	0	連絡、研修など積極的に行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子との交流はあるか	37.5	50	12.5	保護者からも特段要望がなく定期的な交流は現在していない
	27	（地域自立）支援協議会等へ積極的に参加しているか	50	50	0	現在、参加はしていないが必要があれば参加する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	0	保護者と職員については細やかに相互理解をおこなっている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	75	25	0	情報提供やピアカウンセリングなども心がけている
保護者への	30	運営規定、支援の内容利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	0	十分に説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ必要な助言と支援を行っているか	100	0	0	多方面からの情報を提供したりしてきめ細やかに対応している
	32	父母の会の活動を支援したり保護者会を開催する等保護者同士の連携を支援しているか	100	0	0	保護者会を行っている

説明責任	33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	第三者委員の情報も積極的に発信している。
	34	定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0	0	広報紙、お便り、その他お知らせは随時行っている。
	35	個人情報に十分に注意しているか	100	0	0	日頃より注意している
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	0	本人や保護者には口述筆記や要点の整理、わかりやすい説明など行っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	100	0	0	イベントなどで声をかけてボランティアとして参加してもらっている
非常時の対応	38	緊急時対応、防犯、感染症マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	75	25	0	各マニュアルは不備の部分もあるので順次整備中
	39	非常災害時の発生に備え定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	避難訓練は毎月1回は行っている
	40	虐待を防止するため職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	100	0	0	毎年行っている
	41	どのような場面にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか	100	0	0	現在利用者には事例がないが、今後は法人全体で身体拘束について検討し、子ども、保護者の同意を得て計画に記載していく。
	42	食物アレルギーのある子について医師の指示書に基づく対応がされているか	100	0	0	指示書に基づいて対応
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0	0	会議の他、全職員に回覧して共有している